



2024年12月25日

 東洋製罐グループホールディングス株式会社

**東洋製罐グループホールディングスが ESG 投資指数である
「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」構成銘柄に初選定
－ 日本からは 78 社が選定 －**

東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：大塚一男）は、このたび、ESG 投資における代表的な株式指数である「Dow Jones Sustainability Index（以下「DJSI」）」のアジア・太平洋地域版である「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index（以下「DJSI Asia Pacific」）」の構成銘柄に初めて選定されました。

DJSI は、S&P Dow Jones Indices 社と RobecoSAM 社が共同開発した ESG 投資における代表的な株式指数で、環境、社会、ガバナンスの 3 つの側面から企業活動が評価され、持続可能性（サステナビリティ）に優れた企業が構成銘柄として選定されています。

当社はこのたび、2024 年のアジア・太平洋地域の主要企業約 159 社（内、日本企業 78 社）で構成される DJSI Asia Pacific の構成銘柄として、初めて選定されました。当該指数は、DJSI の中でもアジア・太平洋地域の大手企業約 600 社を対象とした指数であり、ESG の取り組みが優れていると評価された企業の上位 20% が構成銘柄として選定されます。

【関連情報】

・Dow Jones Sustainability Indices

<https://www.spglobal.com/esg/csa/>

・当社 Web サイト（サステナビリティページ）

<https://www.tskg-hd.com/sustainability/>

・統合報告書 2024

https://ssl4.eir-parts.net/doc/5901/ir_material_for_fiscal_ym7/163778/00.pdf

東洋製罐グループについて

東洋製罐グループは、金属・プラスチック・紙・ガラス等、それぞれの素材が持つ特性を活かした様々な容器をグローバルに提供する総合包装容器メーカーです。包装容器事業のほか、エンジニアリング・充填・物流事業、銅板関連事業、機能材料関連事業、不動産関連事業の 5 つの事業を有しています。

当社グループは、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆さまに提供する価値が最大化するよう、2050 年を見据えた「長期経営ビジョン 2050『未来をつつむ』」を 2021 年 5 月に策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くら

しのプラットフォーム』と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」「地球環境に負荷を与えずに、人々の幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指し、事業活動を推進していきます。

1917年に創立し、国内45社（東洋製罐グループホールディングス含む）、海外50社のグループ会社を擁し、約20,000人の従業員が働いています。2024年3月期の連結売上高は9,506億円です。

<https://www.tskg-hd.com/>

■お問い合わせ先

東洋製罐グループホールディングス株式会社

サステナビリティ推進部 コーポレートコミュニケーショングループ 中野利・高田・柿本

TEL : 03-4514-2026 Mail : tskg_contact@tskg-hd.com

以 上